

建築計画〔企画・設計〕研修の研修員を募集します！【ハイブリッド研修】

～公共建築の設計業務発注に必要なスキルが身につきます！～

この研修は、公共建築の施設整備等に携わる国・地方公共団体等の職員を対象としており、公共建築の企画・設計に必要な専門知識の修得や、企画立案能力及び建築事業のマネジメント能力の向上を図ることができます。

具体的には、国の職員による関係法令等の最新動向、設計者の選定手法等の講義のほか、建築設計の第一線で活躍する実務者による実践的な講義を多数予定しています。

本研修は、WEB会議システムを活用したオンライン期間と大学校で行う集合期間を併せた「ハイブリッド研修」で実施します。

■研修内容

1 座学

講話、営繕行政の動向、改正品確法と公共建築工事の発注者の役割、設計者選定等、公共工事の会計検査、建築企画（設計コンセプト、まちづくりと公共建築の整備、公共建築企画担当者の役割）、耐震設計法、建築非構造部材の耐震対策、既存建築物の改修・再生、公共建築物における木材活用、官庁営繕における木材活用の推進、建築の環境性能、ユニバーサルデザイン、建築設計者の法的責任、維持保全を考えた企画・設計、設計プロポーザルへの取り組み、公共建築工事積算、委託業務プロセス管理、建築計画における合意形成、FMと顧客満足度、BIM、施設評価による品質マネジメント

2 課題研究

仮想のプロジェクトを題材に、班毎に、発注者の立場から課題設定（評価テーマなど）を行うとともに、受注者の立場から課題に対する技術提案を作成し、全体で発表・討議を行います。

■対象者（定員35名）

国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市、独立行政法人等の職員で、国・地方公共団体の庁舎等公共建築の施設整備等に係わる業務を担当し、次のいずれかに該当する者

- ① 地方整備局の係長又はこれと同等の職にある者
- ② ①の者と同程度の能力を有すると認められる者
- ③ 庁舎等公共建築の施設整備等に係わる業務経験を概ね2年以上有している者

■研修期間・場所・経費

期間：令和5年12月11日(月)～12月22日(金) 10日間
（オンライン：12/11～12/15 集合：12/18～12/22）

場所：オンライン期間 Microsoft Teams が接続可能であれば
官署・自宅の指定は行いません。

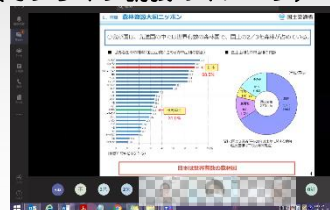
集合期間 国土交通大学校 小平本校
（東京都小平市喜平町 2-2-1）

経費：食費 1,550 円/日 寮費 1,250 円/日
テキスト代(予定) 48,000 円(税込、別途送料がかかります)

■募集期間 **令和5年10月26日(木)まで**

■研修風景

(オンライン講義のイメージ)



- ※ 研修員は PC 画面を通して受講します。
- ※ Microsoft Teams が接続可能であれば官署・自宅の指定は行いません。

(発表・討議の様子)



募集状況については、国土交通大学校ホームページにも掲載しておりますので、ご覧下さい。

(<https://www.col.mlit.go.jp/>)

■令和4年度研修参加者の声（概要）

- 第一線で活躍される方から実情を聞くことができたこと、異なる職場の方と様々な意見交換ができたことはとても有意義だった。（国職員）
- 各専門の講師の方々より、建築業界の最新の情報を聞くことができた。また、グループ討議では、地域や所属の違う方々との貴重な意見交換ができた。（地方公共団体職員）

問い合わせ先：

国土交通大学校 計画管理部

建築科 小林・田中

直通 042-321-7074

FAX 042-321-7081

col-keikakukanri3@gxb.mlit.go.jp